



## 平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本エアーテック株式会社  
 コード番号 6291 URL http://www.airtech.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平沢 真也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 大重 一義 TEL 03 (3872) 9192  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年12月期第3四半期の業績 (平成28年1月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	5,855	5.5	240	23.2	337	6.9	222	18.3
27年12月期第3四半期	5,552	7.7	195	109.6	315	54.7	188	33.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	24.79	—
27年12月期第3四半期	20.80	20.79

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第3四半期	13,308	9,040	67.9	1,014.54
27年12月期	13,475	9,042	67.1	998.52

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 9,035百万円 27年12月期 9,042百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	13.00	13.00
28年12月期	—	0.00	—		
28年12月期 (予想)				13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年12月期の業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	1.4	450	18.3	530	2.6	320	4.8	35.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期3Q	9,060,500株	27年12月期	9,060,500株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	154,569株	27年12月期	4,509株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期3Q	8,986,350株	27年12月期3Q	9,052,529株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書(第3四半期累計期間) .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
4. その他 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、英国の欧州連合離脱問題に伴う欧州経済への警戒感、中国及び新興国経済の成長鈍化、円高による輸出の低迷等、依然として力強さに欠け、厳しい状況が続きました。

当社における事業環境は電子工業分野では、国内外における液晶テレビ、有機ELパネルに関連する設備投資の増加、国内においては車載電子機器関連の部品製造設備投資が増加致しました。一方、バイオリジカル分野においては、再生医療、製薬工業及び食品工業への設備投資が堅調に推移致しました。

このような状況の下、電子工業分野では、半導体・液晶製造装置、搬送装置及び電子部品メーカーを中心に、そしてバイオリジカル分野では今後成長が期待できる再生医療分野を対象に営業強化を図り、顧客ニーズに合致した製品開発と改良を推進してまいりました。「医薬品調製安全キャビネット」等他社にない特徴を有する製品開発を行い、販売面では製品説明会開催及び展示会出展等販売強化に努めてまいりました。

製品別の販売状況は、「クリーンルーム」は減少しましたが、「クリーンブース」「フィルターユニット」「無菌アイソレータ」等が増加致しました。

収益面におきましては大口案件の選択受注及び基幹部品内製化による原価管理の徹底、海外関連企業よりの配当金の増額等により、前年同期比では増収増益となりました。

なお、海外との連携強化のために、本年1月に技術提携契約を締結したTHE LONG社(ベトナム)社員への研修及び蘇州安泰空気技術有限公司(中国)にサーマルクリーンチャンバー(超高精度温湿度調整機能付クリーンブース)技術移管研修を完了致しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高58億55百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益2億40百万円(同23.2%増)、経常利益3億37百万円(同6.9%増)、四半期純利益は2億22百万円(同18.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は133億8百万円と前事業年度末に比べ1億67百万円(1.2%)の減少となりました。

当第3四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (資産)

流動資産は104億75百万円であり、前事業年度末に比べ1億17百万円(1.1%)の減少となりました。主な内訳は有価証券が95百万円減少したことによるものです。

固定資産は28億33百万円であり、前事業年度末に比べ49百万円(1.7%)の減少となりました。主な内訳は有形固定資産の減価償却費44百万円の計上があったことによるものです。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債は42億68百万円であり、前事業年度末に比べ1億64百万円(3.7%)の減少となりました。

流動負債は33億11百万円であり、前事業年度末に比べ68百万円(2.0%)の減少となりました。主な内訳は1年内償還予定の社債の振替が1億円及び短期借入金が増加しましたが、未払法人税等が1億33百万円減少したことによるものです。

固定負債は9億56百万円であり、前事業年度末に比べ96百万円(9.1%)の減少となりました。主な内訳は1年内償還予定の社債の振替1億円によるものです。

#### (純資産)

純資産は90億40百万円であり、前事業年度末に比べ2百万円(0.0%)の減少となりました。主な内訳は四半期純利益2億22百万円を計上しましたが、配当金1億17百万円を支出したこと及び自己株式の取得98百万円によるものです。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、各種経済政策の効果などから、公共投資及び企業の設備投資拡大が見込まれる一方で、欧州の債務問題、中国その他新興国経済の先行き不安などに伴う国内景気の減速も懸念されます。

これらの状況を踏まえ、平成28年12月期の業績予想につきましては、現時点では平成28年2月12日に発表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,811,195	5,970,593
受取手形及び売掛金	3,596,747	3,027,559
有価証券	95,584	426
商品及び製品	285,320	527,727
仕掛品	519,336	636,552
原材料及び貯蔵品	219,085	221,081
その他	68,420	92,938
貸倒引当金	△2,663	△1,848
流動資産合計	10,593,026	10,475,031
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,691,534	1,691,534
その他	777,028	744,438
有形固定資産合計	2,468,562	2,435,972
無形固定資産		
	36,067	38,575
投資その他の資産		
その他	385,348	366,367
貸倒引当金	△7,497	△7,497
投資その他の資産合計	377,851	358,870
固定資産合計	2,882,481	2,833,419
資産合計	13,475,508	13,308,450
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,184,487	1,996,710
短期借入金	300,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	21,420	21,420
未払法人税等	188,367	54,699
1年内償還予定の社債	-	100,000
賞与引当金	65,427	183,207
受注損失引当金	10,642	9,853
その他	609,759	595,725
流動負債合計	3,380,104	3,311,614
固定負債		
社債	200,000	100,000
長期借入金	83,955	67,890
退職給付引当金	725,503	734,338
その他	43,397	54,293
固定負債合計	1,052,856	956,521
負債合計	4,432,960	4,268,136

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,501,723	1,501,723
資本剰余金	1,509,143	1,509,143
利益剰余金	6,019,352	6,124,386
自己株式	△3,445	△101,707
株主資本合計	9,026,773	9,033,544
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,774	1,867
評価・換算差額等合計	15,774	1,867
新株予約権	—	4,901
純資産合計	9,042,548	9,040,313
負債純資産合計	13,475,508	13,308,450

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	5,552,747	5,855,940
売上原価	4,370,140	4,579,014
売上総利益	1,182,607	1,276,926
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	162,621	179,756
役員報酬	70,613	72,336
給料	323,043	329,950
賞与引当金繰入額	46,183	52,455
退職給付費用	13,780	14,966
貸倒引当金繰入額	3,877	△815
その他	367,038	387,525
販売費及び一般管理費合計	987,157	1,036,175
営業利益	195,449	240,750
営業外収益		
受取利息	1,143	733
受取配当金	114,055	107,796
その他	13,005	12,076
営業外収益合計	128,205	120,606
営業外費用		
支払利息	4,609	4,373
為替差損	3,658	17,673
その他	31	2,049
営業外費用合計	8,298	24,096
経常利益	315,356	337,260
税引前四半期純利益	315,356	337,260
法人税、住民税及び事業税	157,531	136,726
法人税等調整額	△30,460	△22,227
法人税等合計	127,070	114,499
四半期純利益	188,285	222,761



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、平成28年5月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を決議し、自己株式の取得を行いました。この自己株式の取得により、自己株式が98,224千円増加し、当第3四半期会計期間末において101,707千円となっております。なお、当該決議に基づく自己株式の取得につきましては、平成28年6月9日をもって取得を終了しております。

4. その他

該当事項はありません。